

あなたの地域の自主防災組織は機能していますか？ 地域で協力して防災活動を 始めてみましょう！

自主防災組織は、地域の安全を守るために欠かせない存在です。防災講話や避難所見学、避難訓練など、市がサポートしますので、地域の自主防災組織が中心となって活動を始めてみてください。

上迫地域振興会
自主防災会の
取り組みを紹介

市の支援のもと
取り組みを
ステップアップ

「地域みんなの
命を守るために、
防災の活動を実施したい」
と思ったら…

防災活動
実施までの
流れ

地域で話し合う

地域の自主防災組織のメンバーを集めて、地域防災について話し合ってください。

市にサポートを依頼

防災活動をどのように行えばいいかわからなければ、市の危機管理課に相談してください。防災講話など、まずは簡単なことから始めてみましょう。

自分たちで防災活動を企画する

連絡網を作る、避難訓練を行うなど、地域の皆さんで話し合って実施してみましょう。



初級

まずは、やってみることが大切！

防災講話

自主防災アドバイザーを招いて、防災活動の大切さや、適切に避難するためのポイントなどを解説。

●参加者の募集方法

回覧板では見落とされてしまう可能性があると考え、1世帯ごとに案内を配布しました。66世帯のうち、参加者は10人でした。

●講話の内容

避難情報の意味や、情報収集の方法について教えてもらいました。上迫地域だけを拡大したハザードマップを使って説明してもらったので、身近なこととして考えやすかったです。

●参加者にアンケートを実施

防災講話の後に、アンケートを取りました。継続して実施してほしいという声があったので、引き続き市に協力を依頼することにしました。

●開催後に情報共有

実施した内容をチラシにまとめ、1世帯ごとに配布しました。参加していない人にも取り組んだことを知ってもらうことで、今後につなげていきます。



案内通知は
危機管理課から
アドバイスを
もらいながら作りました



防災講話を開催するにあたり、私たちは会場決めや参加者集めを行いました。その他は市の危機管理課が手配してくださったので、地域の負担が最小限で済み、ありがたかったです。上迫地域には土砂崩れが起きる可能性のあるエリアがあるため、地域住民の防災意識を高めていく必要性を感じています。しかし、いきなり避難訓練となるとハードルが高いため、まずは勉強会を実施できて良かったです。

上迫地域振興会自主防災会
会長 渡辺 忠彦さん



中級

災害時を想定して行動してみよう！

避難所見学

自主防災アドバイザーの指導のもと、避難経路における危険箇所の確認、地域防災タイムラインや地域防災マップを作成。避難所の見学や備蓄食料の試食体験、防災に役立つシステム紹介なども実施。



●地域住民参加型の取り組み

地域防災MAP作りでは、参加者それぞれが活発に意見を出し合うことで、住民同士のコミュニケーションを図ることもできました。

●開催後に情報共有

今回も実施した内容をチラシにまとめて1世帯ごとに配布。周知を継続していくことで、参加者を増やしていきたいです。



いざというときは隣接する地域同士で助け合えるよう、西土手上・上迫地区合同で開催しました。避難経路について話し合いながら歩き、危険な箇所を確認できたことがよかったです。備蓄食料の試食も行い、想像以上においしくて楽しい時間を過ごしました。このような防災活動は楽しみながら学べるので、今後も実施したいです。また、西土手上地区は川が近いこともあり、皆さんの防災意識の高さに感心しました。

渡辺さん



ほかの地域でも防災活動が広がっています

本郷地域づくり協議会 (美土里町)



上佐一心会 (高宮町)



坂下地域振興自主防災会 (向原町)



市の危機管理課が、内容の相談から各地域の実情に合わせて支援します。日にちや時間帯も、できる限り地域の都合に合

わせますので、気軽に相談してください。相談は、〈危機管理課 防災・生活安全係 ☎お太助フォン 42-5625〉まで